

第2回環境と経済の好循環専門委員会

ESCO事業の概要と導入事例

平成15年11月20日



株式会社 ファーストエスコ
代表取締役社長 筒見 憲三

ESCO事業の定義

ESCO: Energy Service Company

ESCO事業とは、従前の利便性を損なうことなく、省エネに関する**包括的なサービス**を提供し、その顧客の省エネメリットの一部を報酬として享受する事業である。

その包括的なサービスは、

- 1) 省エネ方策発掘のための**診断・コンサルティング**
- 2) 方策導入のための**計画・設計施工・施工管理**
- 3) 導入後の省エネ効果の**計測・検証**
- 4) 導入した設備やシステムの**保守・運転管理**
- 5) 事業資金の調達・**ファイナンス**

等の全てまたはそれらの組み合わせで構成される。

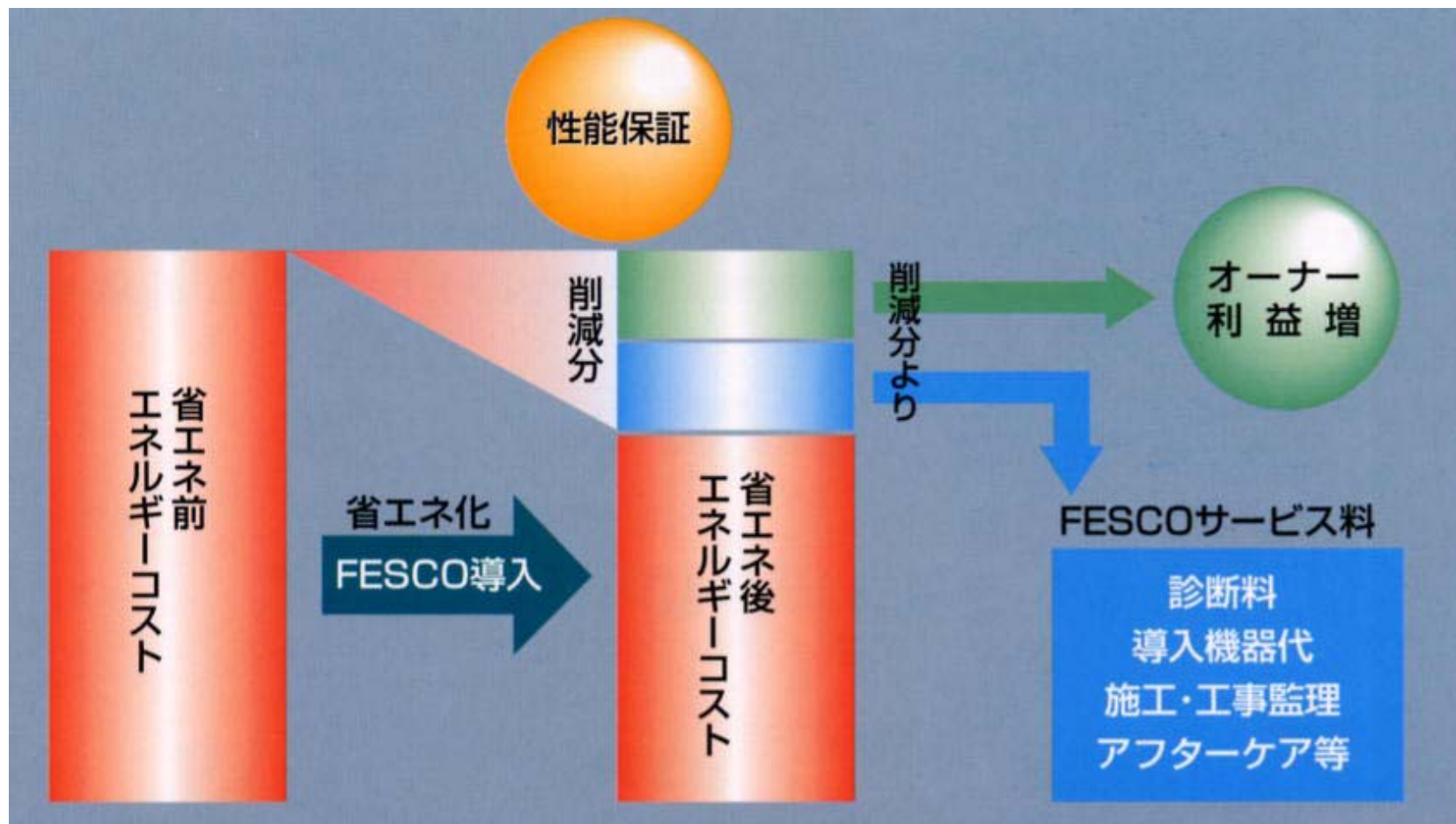
また、ESCO事業者は、顧客との間でエネルギーサービス契約を締結し、一定の**省エネ効果を保証**する。

ESCO事業の3つの特徴

- 1. トータルサービス: **施設の総合ドクター**
 - 簡易診断 詳細診断 工事監理 効果検証
- 2. 性能保証サービス: **削減効果の保証**
 - パフォーマンス契約による効果保証
- 3. ファイナンスサービス: **初期投資ゼロ**
 - 一石三鳥の事業化プラン提案

ESCOのファイナンスサービス

一石三鳥のメカニズム：省エネ達成・顧客利益増・事業成立



(資料出典：FESCOパンフレット)

ESCOファイナンスサービスの内訳

シェアード・セイビングス方式

